

びんご圏域活性化戦略会議 (事務局 福山市企画政策課)

2016年度(平成28年度)は、各ワーキングや関連会議において事業の議論・構築を行い、研究部会及び戦略会議を経て事業を決定した。2017年度(平成29年度)は、各種事業を確実に実施するとともに、ワーキング等においてPDCAサイクルにおける「C:(検証)→A(改善)」を通じて、次年度に向けた再構築等を行う。

研究部会

地域経済活性化

部会長:佐々木 崇
(広島銀行 公務営業室 担当課長)

都市機能

部会長:渡邊一成
(福山市立大学 都市経営学部 教授)

住民サービス

部会長:藤井 孝紀
(福山市社会福祉協議会 常務理事)

テーマ

ものづくり

観光

第1次産業

人材育成

都市基盤

医療

健康・
高齢者

発達支援

定住促進

ワーキング・関連会議

①ものづくりワーキング

②広域観光ワーキング

備後圏域6次産業化
ネットワーク会議

③高度人材育成ワーキング

都市基盤連絡会議

医療連携準備会議

④健康・ご長寿ワーキング

こども発達支援セン
ター関係市町連絡会議

移住・定住ワーキング

関連施策

- 圏域全体の産業振興の仕組みづくり
 - ・産業支援拠点機能の充実(Fuku-Biz, ものづくり大学等)
- 中小企業事業者等への支援
 - ・中小企業事業者のイノベーション等の推進(びんご産業支援コーディネーター派遣事業等)
- 戦略的な観光振興
 - ・戦略的な観光振興(広域観光ルートの活用等)
- 第一次産業の活性化
 - ・6次産業化の推進
 - ・第1次産業振興のための環境整備(備後フィッシュ等)
- 地域活性化の推進
 - ・農林水産物を活用した地域活性化(道の駅等のネットワーク化等)
- 高等教育機能の充実や強化
 - ・次世代の人材育成に向けた高等教育の充実(グローバル人材の育成等)
- 広域的な都市基盤の整備
 - ・広域的な都市基盤の整備(立地適正化計画の策定)
- 高度医療の充実や強化
 - ・高度な医療サービスの提供(看護職員の確保, 県境会議の再開)
- 医療や福祉サービスの充実
 - ・地域医療の充実(夜間診療所の運営等)
- 医療や福祉サービスの充実
 - ・高齢者や障がい者等の福祉の充実(地域包括ケアシステムの構築等)
 - ・健康づくりの推進
- 医療や福祉サービスの充実
 - ・子育て支援の充実(こども発達支援センターの共同運営等)
- 広域化による住民サービスの向上
 - ・行政サービスの向上(広報番組放送)
- 定住促進
 - ・備後圏域定住促進事業(定住フェア等)

※①～④以外は、行政主体の会議